

前保健医療計画(H30～R5)の評価指標一覧

(資料1-2)

【※指標の動向】○目標達成/△改善/⇒変化なし/×後退/―未判明

No.	分野	区分	指標	指標の 中間見直し	目標		計画策定時 (中間見直し後)		計画終了時(R6.3末)の状況		指標の 動向※	担当課
					目標値	時点	計画策定時(中間見直し後)の実績値	時点	実績値	時点		
1	がん	基盤	がん患者の看取りをする在宅療養診療所及び一般療養診療所の箇所数		増加	R4年度	155 か所	H28年度	136 か所	R4年度	×	健康づくり支援課
2	がん	基盤	県の施設の禁煙実施率		100 %	R4年度	99.4 %	H29年度	99.6 %	R3年度	△	健康づくり支援課
3	がん	基盤	市町村の施設の禁煙実施率		100 %	R4年度	91.4 %	H29年度	99.4 %	R3年度	△	健康づくり支援課
4	がん	基盤	医療施設の禁煙実施率		100 %	R4年度	82.5 %	H26年度	91.3 %	R2年度	△	健康づくり支援課
5	がん	基盤	口腔ケアの地域医療連携を行っているがん診療連携拠点病院		11 病院	R5年	8 病院	H29年3月	10 病院	R4年度	△	健康づくり支援課
6	がん	過程	成人の喫煙率(男性)		20.0 %	R4年度	25.1 %	H27年度	19.6 %	R5年度	○	健康づくり支援課
7	がん	過程	成人の喫煙率(女性)		5.0 %	R4年度	8.4 %	H27年度	5.6 %	R5年度	△	健康づくり支援課
8	がん	過程	がん検診受診率 ・ 胃がん検診(40～69歳)	○	50 %	R4年	43.1 %	R元年度	42.1 %	R4年度	×	健康づくり支援課
9	がん	過程	がん検診受診率 ・ 肺がん検診(40～69歳)	○	50 %	R4年	51.3 %	R元年度	52.2 %	R4年度	○	健康づくり支援課
10	がん	過程	がん検診受診率 ・ 大腸がん検診(40～69歳)	○	50 %	R4年	45.1 %	R元年度	46.2 %	R4年度	△	健康づくり支援課
11	がん	過程	がん検診受診率 ・ 乳がん検診(40～69歳)	○	50 %	R4年	51.9 %	R元年度	55.0 %	R4年度	○	健康づくり支援課
12	がん	過程	がん検診受診率 ・ 子宮頸がん検診(20～69歳)	○	50 %	R4年	41.8 %	R元年度	47.5 %	R4年度	△	健康づくり支援課
13	がん	過程	精密検査受診率(上記5がんの平均)		90 %	R5年度	74.4 %	H26年度	81.1 %	R2年度	△	健康づくり支援課
14	がん	過程	「がん診療連携拠点病院」及び「千葉県がん診療連携協力病院」における地域医療連携バス(がん)の利用件数		増加	R4年度	1,047 件	H28年度	1,424 件	R3年度	○	健康づくり支援課
15	がん	過程	「がん診療連携拠点病院」及び「千葉県がん診療連携協力病院」における緩和ケアチームへの年間依頼件数		増加	R4年度	4,371 件	H28年度	5,873 件	R4年度	○	健康づくり支援課
16	がん	過程	「がん診療連携拠点病院」等におけるがん相談支援センターの相談支援件数		増加	R4年	64,557 件	H27年	22,049 件	R3年	―	健康づくり支援課
17	がん	成果	住まいの場(自宅、老人ホーム等)での死亡割合(悪性新生物)	○	増加	R5年	16.9 %	R元年	28.5 %	R3年度	○	健康づくり支援課

【※指標の動向】○目標達成/△改善/⇒変化なし/×後退/－未判明

No.	分野	区分	指標	指標の 中間見直し	目標		計画策定時 (中間見直し後)		計画終了時(R6.3末)の状況		指標の 動向※	担当課
					目標値	時点	計画策定時(中間見直し後)の実績値	時点	実績値	時点		
18	がん	成果	がんによる75歳未満年齢調整死亡率(人口10万対)(男性)		83.5 %	R4年	94.9 %	H28年	79.5 %	R3年	△	健康づくり支援課
19	がん	成果	がんによる75歳未満年齢調整死亡率(人口10万対)(女性)		49.0 %	R4年	55.7 %	H28年	54.3 %	R3年	△	健康づくり支援課
20	脳卒中	基盤	t-PAの静脈内投与について24時間対応可能な病院		増加	R5年度	30 箇所	H29.6	29 箇所	R5.8	×	健康福祉政策課
21	脳卒中	基盤	地域包括ケア病棟の病床数(人口10万対)		41.4 床	R5年度	22.8 床	H29.8	49.4 床	R5.4	○	医療整備課
22	脳卒中	基盤	医療施設従事医師数(神経内科)(人口10万対)		増加	R4年	2.9 人	H28年度	3.5 人	R4年	○	医療整備課
23	脳卒中	基盤	医療施設従事医師数(脳神経外科)(人口10万対)		増加	R4年	4.6 人	H28年度	4.7 人	R4年	○	医療整備課
24	脳卒中	基盤	在宅患者訪問診療実施診療所数・病院数	○	864 箇所	R5年	772 箇所	R2年	769 箇所	R5年度	×	医療整備課
25	脳卒中	基盤	機能強化型訪問看護ステーション数	○	34 箇所	R5年	29 箇所	R3.4月	34 箇所	R5年度	○	医療整備課
26	脳卒中	基盤	脳卒中の診療を行う病院における地域医療連携パス(脳卒中)導入率		80 %	R5年度	50.8 %	H29.6	49.2 %	R5.8	×	健康福祉政策課
27	脳卒中	過程	成人の喫煙率(男性)		20 %	R4年度	25.1 %	H27年度	19.6 %	R5年度	○	健康づくり支援課
28	脳卒中	過程	成人の喫煙率(女性)		5 %	R4年度	8.4 %	H27年度	5.6 %	R5年度	△	健康づくり支援課
29	脳卒中	過程	成人1日当たりの食塩摂取量(男性)		8 g	R4年度	10.9 g	H27年度	10.9 g	H27年度	－	健康づくり支援課
30	脳卒中	過程	成人1日当たりの食塩摂取量(女性)		7 g	R4年度	9.4 g	H27年度	9.4 g	H27年度	－	健康づくり支援課
31	脳卒中	過程	運動習慣者の割合(40～64歳)(男性)		28.0 %	R4年度	20.1 %	H27年度	30.3 %	R3年度	○	健康づくり支援課
32	脳卒中	過程	運動習慣者の割合(40～64歳)(女性)		27.0 %	R4年度	17.9 %	H27年度	25.3 %	R3年度	△	健康づくり支援課
33	脳卒中	過程	運動習慣者の割合(65歳以上)(男性)		38.0 %	R4年度	31.3 %	H27年度	43.9 %	R3年度	○	健康づくり支援課
34	脳卒中	過程	運動習慣者の割合(65歳以上)(女性)		33.0 %	R4年度	27.9 %	H27年度	39.2 %	R3年度	○	健康づくり支援課

【※指標の動向】○目標達成/△改善/⇒変化なし/×後退/－未判明

No.	分野	区分	指標	指標の 中間見直し	目標		計画策定時 (中間見直し後)		計画終了時(R6.3末)の状況		指標の 動向※	担当課
					目標値	時点	計画策定時(中間見直し後)の実績値	時点	実績値	時点		
35	脳卒中	過程	特定健康診査・特定保健指導の実施率(健康診査)		70.0 %	R5年度	52.9 %	H27年度	56.8 %	R4年度	△	健康づくり支援課
36	脳卒中	過程	特定健康診査・特定保健指導の実施率(保健指導)		45.0 %	R5年度	15.2 %	H27年度	24.9 %	R4年度	△	健康づくり支援課
37	脳卒中	過程	高血圧の改善(収縮期血圧の中央値の低下)(男性)		126 mmHg	R4年度	129 mmHg	H27年度	130 mmHg	R3年度	×	健康づくり支援課
38	脳卒中	過程	高血圧の改善(収縮期血圧の中央値の低下)(女性)		124 mmHg	R4年度	127 mmHg	H27年度	128 mmHg	R3年度	×	健康づくり支援課
39	脳卒中	過程	脂質異常症の減少(LDL-C160mg/dl以上の者)(男性)		6.9 %	R4年度	9.9 %	H27年度	10.2 %	R3年度	×	健康づくり支援課
40	脳卒中	過程	脂質異常症の減少(LDL-C160mg/dl以上の者)(女性)		10.7 %	R4年度	15.6 %	H27年度	14.6 %	R3年度	△	健康づくり支援課
41	脳卒中	成果	退院患者平均在院日数(脳血管疾患)		期間短縮	R5年度	79.1 日	H26年度	89.1 日	R2年9月	×	健康福祉政策課
42	脳卒中	成果	在宅等の生活の場に復帰した患者の割合(脳血管疾患)		56.3 %	R5年度	50.8 %	H26年度	53.2 %	R2年9月	△	健康福祉政策課
43	脳卒中	成果	脳血管疾患の年齢調整死亡率の減少(人口10万対)(男性)		40.2	R4年度	35.8	H27年	91.2	R2年	×	健康づくり支援課
44	脳卒中	成果	脳血管疾患の年齢調整死亡率の減少(人口10万対)(女性)		25.0	R4年度	21.7	H27年	55.5	R2年	×	健康づくり支援課
45	心筋梗塞等の 心血管疾患	基盤	医療施設従事医師数(循環器内科)(人口10万対)		増加	R4年	7.1 人	H28年	7.7 人	R4年	○	医療整備課
46	心筋梗塞等の 心血管疾患	基盤	医療施設従事医師数(心臓血管外科)(人口10万対)		増加	R4年	1.9 人	H28年	2.2 人	R4年	○	医療整備課
47	心筋梗塞等の 心血管疾患	基盤	心大血管疾患等リハビリテーション(Ⅰ)または(Ⅱ)の届出医療機関数		増加	R5年度	41 施設	H29年7月	54 施設	R6年2月	○	健康福祉政策課

【※指標の動向】○目標達成/△改善/⇒変化なし/×後退/－未判明

No.	分野	区分	指標	指標の 中間見直し	目標		計画策定時 (中間見直し後)		計画終了時(R6.3末)の状況		指標の 動向※	担当課
					目標値	時点	計画策定時(中間見直し後)の実績値	時点	実績値	時点		
48	心筋梗塞等の 心血管疾患	過程	成人の喫煙率(男性)		20.0 %	R4年度	25.1 %	H27年度	19.6 %	R5年度	○	健康づくり支援課
49	心筋梗塞等の 心血管疾患	過程	成人の喫煙率(女性)		5.0 %	R4年度	8.4 %	H27年度	5.6 %	R5年度	△	健康づくり支援課
50	心筋梗塞等の 心血管疾患	過程	適正体重を維持している者の増加(肥満BMI 25以上、やせBMI 18.5未満の減少)(20～60歳代男性の肥満者割合)		28.0 %	R4年度	28.7 %	H27年	28.7 %	H27年度	－	健康づくり支援課
51	心筋梗塞等の 心血管疾患	過程	適正体重を維持している者の増加(肥満BMI 25以上、やせBMI 18.5未満の減少)(40～60歳代女性の肥満者割合)		19.0 %	R4年度	23.4 %	H27年	23.4 %	H27年度	－	健康づくり支援課
52	心筋梗塞等の 心血管疾患	過程	適正体重を維持している者の増加(肥満BMI 25以上、やせBMI 18.5未満の減少)(20歳代女性のやせの者の割合)		15.0 %	R4年度	16.7 %	H27年	16.7 %	H27年度	－	健康づくり支援課
53	心筋梗塞等の 心血管疾患	過程	運動習慣者の割合(40～64歳)(男性)		28.0 %	R4年度	20.1 %	H27年度	30.3 %	R3年度	○	健康づくり支援課
54	心筋梗塞等の 心血管疾患	過程	運動習慣者の割合(40～64歳)(女性)		27.0 %	R4年度	17.9 %	H27年度	25.3 %	R3年度	△	健康づくり支援課
55	心筋梗塞等の 心血管疾患	過程	運動習慣者の割合(65歳以上)(男性)		38.0 %	R4年度	31.3 %	H27年度	43.9 %	R3年度	○	健康づくり支援課
56	心筋梗塞等の 心血管疾患	過程	運動習慣者の割合(65歳以上)(女性)		33.0 %	R4年度	27.9 %	H27年度	39.2 %	R3年度	○	健康づくり支援課
57	心筋梗塞等の 心血管疾患	過程	特定健康診査・特定保健指導の実施率(健康診査)		70.0 %	R5年度	52.9 %	H27年度	56.8 %	R4年度	△	健康づくり支援課
58	心筋梗塞等の 心血管疾患	過程	特定健康診査・特定保健指導の実施率(保健指導)		45.0 %	R5年度	15.2 %	H27年度	24.9 %	R4年度	△	健康づくり支援課
59	心筋梗塞等の 心血管疾患	過程	高血圧の改善(収縮期血圧の中央値の低下)(男性)		126.0 mmHg	R4年度	129 mmHg	H27年度	130 mmHg	R3年度	×	健康づくり支援課
60	心筋梗塞等の 心血管疾患	過程	高血圧の改善(収縮期血圧の中央値の低下)(女性)		124.0 mmHg	R4年度	127 mmHg	H27年度	128 mmHg	R3年度	×	健康づくり支援課
61	心筋梗塞等の 心血管疾患	過程	脂質異常症の減少(LDL-C160mg/dl以上の者)(男性)		6.9 %	R4年度	9.9 %	H27年度	10.2 %	R3年度	×	健康づくり支援課
62	心筋梗塞等の 心血管疾患	過程	脂質異常症の減少(LDL-C160mg/dl以上の者)(女性)		10.7 %	R4年度	15.6 %	H27年度	14.6 %	R3年度	△	健康づくり支援課
63	心筋梗塞等の 心血管疾患	過程	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合の減少(男性)		33.2 %	R4年度	44.6 %	H27年度	43.8 %	R4年度	△	健康づくり支援課

【※指標の動向】○目標達成/△改善/⇒変化なし/×後退/－未判明

No.	分野	区分	指標	指標の 中間見直し	目標		計画策定時 (中間見直し後)		計画終了時(R6.3末)の状況		指標の 動向※	担当課
					目標値	時点	計画策定時(中間見直し後)の実績値	時点	実績値	時点		
64	心筋梗塞等の 心血管疾患	過程	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合の減少(女性)		13.0 %	R4年度	14.8 %	H27年度	13.6 %	R4年度	△	健康づくり支援課
65	心筋梗塞等の 心血管疾患	成果	退院患者平均在院日数(虚血性心疾患)		期間短縮	R5年度	5.7 日	H26年度	5.4 日	R2年9月	○	健康福祉政策課
66	心筋梗塞等の 心血管疾患	成果	在宅等の生活の場に復帰した患者の割合(虚血性心疾患)		増加	R5年度	95.4 %	H26年度	95.2 %	R2年9月	×	健康福祉政策課
67	心筋梗塞等の 心血管疾患	成果	急性心筋梗塞の年齢調整死亡率の減少(人口10万対)(男性)		17.5 %	R4年度	17.3 %	H27年	32.4 %	R2年	×	健康づくり支援課
68	心筋梗塞等の 心血管疾患	成果	急性心筋梗塞の年齢調整死亡率の減少(人口10万対)(女性)		7.5 %	R4年度	6.5 %	H27年	14.1 %	R2年	×	健康づくり支援課
69	糖尿病	基盤	糖尿病専門外来を有する病院の数		増加	R5年度	92 箇所	H29.6	73 箇所	R5.8	×	健康福祉政策課
70	糖尿病	基盤	糖尿病の重症化予防に取り組む市町村数		全市町村の8割	R5年度	24 市町村数	H28年度	52 市町村数	R6.3	○	保険指導課
71	糖尿病	過程	運動習慣者の割合(40～64歳)(男性)		28.0 %	R4年度	20.1 %	H27年度	30.3 %	R3年度	○	健康づくり支援課
72	糖尿病	過程	運動習慣者の割合(40～64歳)(女性)		27.0 %	R4年度	17.9 %	H27年度	25.3 %	R3年度	△	健康づくり支援課
73	糖尿病	過程	運動習慣者の割合(65歳以上)(男性)		38.0 %	R4年度	31.3 %	H27年度	43.9 %	R3年度	○	健康づくり支援課
74	糖尿病	過程	運動習慣者の割合(65歳以上)(女性)		33.0 %	R4年度	27.9 %	H27年度	39.2 %	R3年度	○	健康づくり支援課
75	糖尿病	過程	日常生活における歩数(男性)		8,800 歩	R4年度	7,253 歩	H27年度	7,253 歩	H27年度	－	健康づくり支援課
76	糖尿病	過程	日常生活における歩数(女性)		7,700 歩	R4年度	6,821 歩	H27年度	6,821 歩	H27年度	－	健康づくり支援課
77	糖尿病	過程	適正体重を維持している者の増加(肥満BMI 25以上、やせBMI 18.5未満の減少)(20～60歳代男性の肥満者割合)		28.0 %	R4年度	28.7 %	H27年	28.7 %	H27年度	－	健康づくり支援課
78	糖尿病	過程	適正体重を維持している者の増加(肥満BMI 25以上、やせBMI 18.5未満の減少)(40～60歳代女性の肥満者割合)		19.0 %	R4年度	23.4 %	H27年	23.4 %	H27年度	－	健康づくり支援課
79	糖尿病	過程	適正体重を維持している者の増加(肥満BMI 25以上、やせBMI 18.5未満の減少)(20歳代女性のやせの者の割合)		15.0 %	R4年度	16.7 %	H27年	16.7 %	H27年度	－	健康づくり支援課

【※指標の動向】○目標達成/△改善/⇒変化なし/×後退/－未判明

No.	分野	区分	指標	指標の 中間見 直し	目標		計画策定時 (中間見直し後)		計画終了時(R6.3末)の状況		指標の 動向※	担当課
					目標値	時点	計画策定時(中間見直し後)の実績値	時点	実績値	時点		
80	糖尿病	過程	特定健康診査・特定保健指導の実施率(健康診査)		70.0 %	R5年度	52.9 %	H27年度	56.8 %	R4年度	△	健康づくり支援課
81	糖尿病	過程	特定健康診査・特定保健指導の実施率(保健指導)		45.0 %	R5年度	15.2 %	H27年度	24.9 %	R4年度	△	健康づくり支援課
82	糖尿病	過程	糖尿病の診療を行う病院における糖尿病連携手帳又は地域医療連携パス(糖尿病)の使用率		増加	R5年度	45.7 %	H29.6	28.7 %	R5.8	×	健康福祉政策課
83	糖尿病	過程	治療継続者の割合の増加		95.0 %	R4年度	86.9 %	H27年度	89.9 %	R5年度	△	健康づくり支援課
84	糖尿病	成果	糖尿病腎症による年間新規透析導入患者数の減少		738 人	R4年度	839 人	H27年	764 人	R4年末	△	健康づくり支援課
85	糖尿病	成果	血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合の減少(40～74歳男性)		1.4 %	R4年度	1.2 %	H27年度	1.3 %	R3年度	×	健康づくり支援課
86	糖尿病	成果	血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合の減少(40～74歳女性)		0.6 %	R4年度	0.5 %	H27年度	0.5 %	R3年度	⇒	健康づくり支援課
87	精神疾患(認知症を除く)	基盤	精神科救急基幹病院数		12 病院 14 病院	R2年度 R6年度	12 病院	H29年7月	14 病院	令和6年3月	○	障害者福祉推進課(精神保健福祉センター)
88	精神疾患(認知症を除く)	基盤	精神科救急身体合併症に対応できる施設数		5 病院 6 病院	R2年度 R6年度	5 病院	H29年7月	5 病院	令和6年3月	⇒	障害者福祉推進課(精神保健福祉センター)
89	精神疾患(認知症を除く)	基盤	救命救急センターで「精神科」を有する施設数		14 箇所	R5年度	13 箇所	H28年度	14 箇所	令和5年11月	○	障害者福祉推進課
90	精神疾患(認知症を除く)	基盤	治療抵抗性統合失調症治療薬を精神病床の入院で使用した病院数		13 病院 18 病院	R2年度 R6年度	7 病院	H26年度	21 病院	令和3年度	○	障害者福祉推進課
91	精神疾患(認知症を除く)	基盤	精神疾患の訪問看護を実施している医療機関数(認知症を除く)		143 施設 147 施設	R2年度 R6年度	139 施設	H29年6月	174 施設	令和3年度	○	障害者福祉推進課
92	精神疾患(認知症を除く)	基盤	グループホーム等の定員(グループホーム、生活ホーム、ふれあいホームの定員)	○	8,400 人	R5年度	7,610 人	R3.3.31	11,640 人	R6.3.31	○	障害福祉事業課
93	精神疾患(認知症を除く)	過程	精神保健福祉センターにおける訪問指導の延人数		30 人 50 人	R2年度 R6年度	8 人	H27年度	23 人	令和5年度	△	障害者福祉推進課(精神保健福祉センター)
94	精神疾患(認知症を除く)	過程	地域移行・定着協力病院数	○	27 病院	R5年度	25 病院	R3.3.31	25 病院	令和6年3月	⇒	障害者福祉推進課
95	精神疾患(認知症を除く)	過程	統合失調症患者における治療抵抗性統合失調症治療薬の使用率		0.98 % 1.5 %	R2年度 R6年度	0.24 %	H26年度	1.28 %	令和3年度	△	障害者福祉推進課
96	精神疾患(認知症を除く)	過程	精神疾患の訪問看護利用者数(認知症を除く)		3,437 人 3,498 人	R2年度 R6年度	3,408 人	H29.6	6,673 人	R5年6月末	○	障害者福祉推進課
97	精神疾患(認知症を除く)	成果	退院患者平均在院日数(精神病床)		298 日 274 日	R2年度 R6年度	325.1 日	H27年度	312.0 日	令和4年度	△	障害者福祉推進課

【※指標の動向】○目標達成/△改善/⇒変化なし/×後退/－未判明

No.	分野	区分	指標	指標の 中間見直し	目標		計画策定時 (中間見直し後)		計画終了時(R6.3末)の状況		指標の 動向※	担当課
					目標値	時点	計画策定時(中間見直し後)の実績値	時点	実績値	時点		
98	精神疾患（認知症を除く）	成果	在院期間5年以上、かつ65歳以上退院者数（1月当たりの退院者数）		33 人 49 人	R2年度 R6年度	20 人	H28年度	21 人	R5年6月末	△	障害者福祉推進課
99	精神疾患（認知症を除く）	成果	精神病床における急性期（3ヵ月未満）入院需要（患者数）		1,823 人 1,821 人	R2年度 R6年度	1,783 人	H26年度	1,589 人	R5年6月末	△	障害者福祉推進課
100	精神疾患（認知症を除く）	成果	精神病床における回復期（3ヵ月以上1年未満）入院需要（患者数）		1,507 人 1,555 人	R2年度 R6年度	1,423 人	H26年度	1,387 人	R5年6月末	△	障害者福祉推進課
101	精神疾患（認知症を除く）	成果	精神病床における慢性期（1年以上）入院需要（患者数）		5,510 人 4,017 人	R2年度 R6年度	6,329 人	H26年度	6,254 人	R5年6月末	×	障害者福祉推進課
102	精神疾患（認知症を除く）	成果	精神病床における慢性期入院患者（65歳以上患者数）		3,058 人 2,227 人	R2年度 R6年度	3,282 人	H26年度	3,811 人	R5年6月末	×	障害者福祉推進課
103	精神疾患（認知症を除く）	成果	精神病床における慢性期入院患者数（65歳未満患者数）		2,452 人 1,790 人	R2年度 R6年度	3,046 人	H26年度	2,443 人	R5年6月末	△	障害者福祉推進課
104	精神疾患（認知症を除く）	成果	精神病床における入院需要（患者数）		8,840 人 7,393 人	R2年度 R6年度	9,535 人	H26年度	9,230 人	R5年6月末	×	障害者福祉推進課
105	精神疾患（認知症を除く）	成果	地域移行に伴う基盤整備量（利用者数）		1,104 人 2,760 人	R2年度 R6年度	－	－	1,992 人	令和4年度	○	障害者福祉推進課
106	精神疾患（認知症を除く）	成果	地域移行に伴う基盤整備量（65歳以上利用者数）		627 人 1,521 人	R2年度 R6年度	－	－	1,128 人	令和4年度	○	障害者福祉推進課
107	精神疾患（認知症を除く）	成果	地域移行に伴う基盤整備量（65歳未満利用者数）		477 人 1,239 人	R2年度 R6年度	－	－	864 人	令和4年度	○	障害者福祉推進課
108	精神疾患（認知症を除く）	成果	精神病床における入院後3か月時点の退院率	○	70 %	R5年度	70 %	H30.3月末	68 %	令和2年度	×	障害者福祉推進課
109	精神疾患（認知症を除く）	成果	精神病床における入院後6か月時点の退院率	○	86 %	R5年度	83 %	H30.3月末	82 %	令和2年度	×	障害者福祉推進課
110	精神疾患（認知症を除く）	成果	精神病床における入院後1年時点の退院率	○	92 %	R5年度	89 %	H30.3月末	88 %	令和2年度	×	障害者福祉推進課
111	精神疾患（認知症を除く）	成果	自殺死亡率（人口10万対）		13.0	R6～R8平均	18.6	H26～28平均	16.6	R2～R4平均	△	健康づくり支援課
112	認知症	基盤	認知症サポーター数	○	580,000 人（累計）	R5年度	527,686 人（累計）	R3.3.31	604,231 人（累計）	R6.3.31	○	高齢者福祉課
113	認知症	基盤	認知症サポート医の養成人数	○	650 人（累計）	R5年度	508 人（累計）	R3.3.31	635 人（累計）	R6.3.31	△	高齢者福祉課

【※指標の動向】○目標達成/△改善/⇒変化なし/×後退/－未判明

No.	分野	区分	指標	指標の 中間見直し	目標		計画策定時 (中間見直し後)		計画終了時(R6.3末)の状況		指標の 動向※	担当課
					目標値	時点	計画策定時(中間見直し後)の実績値	時点	実績値	時点		
114	認知症	基盤	かかりつけ医認知症対応力向上研修修了者数	○	1,500 人(累計)	R5年度	1,230 人(累計)	R3.3.31	1,515 人(累計)	R6.3.31	○	高齢者福祉課
115	認知症	基盤	病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修修了者数	○	4,700 人(累計)	R5年度	3,811 人(累計)	R3.3.31	4,810 人(累計)	R6.3.31	○	高齢者福祉課
116	認知症	基盤	歯科医師認知症対応力向上研修修了者数	○	1,300 人(累計)	R5年度	932 人(累計)	R3.3.31	1,255 人(累計)	R6.3.31	△	高齢者福祉課
117	認知症	基盤	薬剤師認知症対応力向上研修修了者数	○	1,900 人(累計)	R5年度	1,425 人(累計)	R3.3.31	1,860 人(累計)	R6.3.31	△	高齢者福祉課
118	認知症	基盤	看護職員認知症対応力向上研修修了者数	○	755 人(累計)	R5年度	244 人(累計)	R3.3.31	562 人(累計)	R6.3.31	△	高齢者福祉課
119	認知症	基盤	認知症介護実践研修受講者数(千葉市を除く。)	○	5,632 人(累計)	R5年度	5,032 人(累計)	R2年度	5,705 人(累計)	R5年度	○	健康福祉指導課
120	認知症	過程	「千葉県オレンジ連携シート」の使用枚数	○	1,100 枚	R5年度	947 枚	R元年度	299 枚	R5.3.31	×	高齢者福祉課
121	認知症	成果	認知症対応型共同生活介護(グループホーム)利用者実績(地域密着型サービスの利用状況)	○	8,224 人/月	R5年度	6,965 人/月	R元年度	7,380 人/月	R5年度	△	高齢者福祉課
122	認知症	成果	特別養護老人ホーム利用者実績(施設サービス利用状況)	○	30,721 人/月	R5年度	24,033 人/月	R元年度	28,799 人/月	R5年度	△	高齢者福祉課
123	認知症	成果	認知症対応型通所介護利用実績(地域密着型サービス利用状況)	○	16,378 回/月	R5年度	13,501 回/月	R元年度	11,699 回/月	R5年度	×	高齢者福祉課
124	救急医療	基盤	救命講習等受講者数		11 万人以上(約)	R5年度	10 万人(約)	H27年度	10.5 万人(約)	R4	△	医療整備課
125	救急医療	基盤	ドクターカーを配備している医療機関数		30 箇所	R5年度	21 箇所	H27年度	44 箇所	R5.4	○	医療整備課
126	救急医療	基盤	上記、ドクターカーを配備している医療機関数のうち、救命救急センター数		10 箇所	R5年度	7 箇所	H28年度	12 箇所	R5.4	○	医療整備課
127	救急医療	基盤	医療施設従事医師数(救急科)(人口10万対)		増加	R4年	2.7 人	H28年	3.2 人	R4	○	医療整備課
128	救急医療	基盤	救命救急センター設置数		14 箇所	R5年度	13 箇所	H29年度	15 箇所	R5	○	医療整備課
129	救急医療	過程	心肺停止状態で見つかった者(心原性、一般市民の目撃者有り)のAED使用率		10.0 %以上	R5年	5.4 %	H28年	5.0 %	R4年	×	医療整備課
130	救急医療	過程	救急隊と医療機関との平均交渉回数		1.30 回/月	R5年度	1.38 回/月	H27年度	1.78 回/月	R5	×	医療整備課

【※指標の動向】○目標達成/△改善/⇒変化なし/×後退/－未判明

No.	分野	区分	指標	指標の 中間見直し	目標		計画策定時 (中間見直し後)		計画終了時(R6.3末)の状況		指標の 動向※	担当課
					目標値	時点	計画策定時(中間見直し後)の実績値	時点	実績値	時点		
131	救急医療	過程	搬送困難事例(受入交渉回数5回以上又は現場滞在時間30分以上)の割合		14.0 %	R5年度	15.2 %	H27年度	31.3 %	R5	×	医療整備課
132	救急医療	成果	心肺停止状態で見つかった者(心原性、一般市民の目撃者あり)の1ヶ月後の生存率		20.0 %以上	R5年	19.0 %	H28年	15.3 %	R4年	×	医療整備課
133	救急医療	成果	救急隊覚知からの医療機関等収容所要時間の平均		40 分	R5年	44.1 分	H28年	56.0 分	R4年	×	医療整備課
134	災害時における医療	基盤	災害派遣医療チーム(DMAT)・チームの数		55 チーム	R5年度	40 チーム	H29年度	52 チーム	R5.4	△	医療整備課
135	災害時における医療	基盤	災害派遣医療チーム(DMAT)・構成員の数		300 名	R5年度	224 名	H29年度	314 名	R5.4	○	医療整備課
136	災害時における医療	基盤	災害派遣医療チーム(CLDMAT)・チームの数		35 チーム	R5年度	23 チーム	H29年度	16 チーム	R5.4	×	医療整備課
137	災害時における医療	基盤	災害派遣医療チーム(CLDMAT)・構成員の数		250 名	R5年度	197 名	H29年度	166 名	R5.4	×	医療整備課
138	災害時における医療	基盤	災害派遣精神医療チーム(DPAT)・チームの数	○	21 チーム	R5年度	35 チーム	R3.3月末	66 チーム	R6.3月末	○	障害者福祉推進課
139	災害時における医療	基盤	災害派遣精神医療チーム(DPAT)・構成員の数	○	91 名	R5年度	142 名	R3.3月末	200 名	R6.3月末	○	障害者福祉推進課
140	周産期医療	基盤	分娩実施施設数(15～49歳女子人口10万対)		増加	R5年度	7.8 施設	H26年度	7.0 施設	R2	×	医療整備課
141	周産期医療	基盤	周産期母子医療センターの数		13 箇所	R5年度	12 箇所	H29年度	12 箇所	R6.3	⇒	医療整備課
142	周産期医療	基盤	NICUの整備数 ※診療報酬対象		141 床	R5年度	132 床	H29年度	147 床	R5	○	医療整備課
143	周産期医療	基盤	周産期母子医療センター及び連携病院と救命救急センターの併設数		12 箇所	R5年度	11 箇所	H29年度	12 箇所	R6.3	○	医療整備課
144	周産期医療	基盤	医療施設従事医師数(産科・産婦人科)(15～49歳女子人口10万対)		39 人	R4年	35.4 人	H28年	40.1 人	R4	○	医療整備課
145	周産期医療	基盤	就業助産師数(出生千対)		41 人	R4年	31.3 人	H28年	43.4 人	R4	○	医療整備課

【※指標の動向】○目標達成/△改善/⇒変化なし/×後退/－未判明

No.	分野	区分	指標	指標の 中間見直し	目標		計画策定時 (中間見直し後)		計画終了時(R6.3末)の状況		指標の 動向※	担当課
					目標値	時点	計画策定時(中間見直し後)の実績値	時点	実績値	時点		
146	周産期医療	過程	分娩数に対する病院間搬送件数の割合(分娩数千対)		12.8 人	R5年度	22.3 人	H28年度	24.8 人	R5	×	医療整備課
147	周産期医療	過程	産後訪問指導を受けた割合		42.0 %	R5年度	40.8 %	H27年度	44.2 %	R4	○	医療整備課・児童家庭課
148	周産期医療	成果	全出生中の低出生体重児の割合		減少	R5年	9.2 %	H28年	9.4 %	R5	×	医療整備課・児童家庭課
149	周産期医療	成果	妊産婦死亡率(出生10万対)		減少	R5年	4.3 %	H28年	2.7 %	R5	○	医療整備課
150	周産期医療	成果	新生児死亡率(出生千対)		減少	R5年	1.0 %	H28年	1.0 %	R5	⇒	医療整備課
151	周産期医療	成果	周産期死亡率・後期死産率(出産千対)		減少	R5年	3.4 %	H28年	3.1 %	R5	○	医療整備課
152	周産期医療	成果	周産期死亡率・早期新生児死亡率(出生千対)		減少	R5年	0.7 %	H28年	0.6 %	R5	○	医療整備課
153	小児医療	基盤	医療施設従事医師数(小児科)(15歳未満人口10万対)		97 人	R4年	85.8 人	H28年	92.3 人	R4	△	医療整備課
154	小児医療	基盤	小児救急電話相談件数		35,000 件	R5年度	31,312 件	H28年度	54,031 件	R5	○	医療整備課
155	小児医療	成果	乳児死亡率		減少	R5年	2.09 %	H28年	2.1 %	R5	×	医療整備課
156	小児医療	成果	乳幼児(5歳未満)死亡率		減少	R5年	0.59 %	H28年	0.55 %	R5	○	医療整備課
157	小児医療	成果	小児(15歳未満)の死亡率		減少	R5年	0.24 %	H28年	0.23 %	R5	○	医療整備課
158	在宅医療の推進	基盤	入退院支援を実施している診療所数・病院数(入退院支援加算1、2を算定した医療機関数)	○	164 箇所	R5年	139 箇所	R2年	149 箇所	R5年度	△	医療整備課
159	在宅医療の推進	基盤	在宅患者訪問診療実施診療所数・病院数	○	864 箇所	R5年	772 箇所	R2年	769 箇所	R5年度	×	医療整備課
160	在宅医療の推進	基盤	在宅患者訪問診療(居宅)実施歯科診療所数	○	460 箇所	R5年	348 箇所	H29.10	467 箇所	R5年	○	健康づくり支援課
161	在宅医療の推進	基盤	在宅患者訪問薬剤管理指導料届出薬局数	○	2,174 箇所	R5年	2,031 箇所	R3.4月	2,311 箇所	R6年3月	○	業務課
162	在宅医療の推進	基盤	訪問看護ステーション数	○	530 箇所	R5年	388 箇所	R元.10	527 箇所	R4年度	△	医療整備課 高齢者福祉課

【※指標の動向】○目標達成/△改善/⇒変化なし/×後退/－未判明

No.	分野	区分	指標	指標の 中間見 直し	目標		計画策定時 (中間見直し後)		計画終了時(R6.3末)の状況		指標の 動向※	担当課
					目標値	時点	計画策定時(中間見直し後)の実績値	時点	実績値	時点		
163	在宅医療の推進	基盤	往診を実施している診療所・病院	○	1,113 箇所	R5年	1,001 箇所	R2年	958 箇所	R5年度	×	医療整備課
164	在宅医療の推進	基盤	在宅療養後方支援病院数	○	16 箇所	R5年	15 箇所	R3.4月	19 箇所	R5年度	○	医療整備課
165	在宅医療の推進	基盤	機能強化型訪問看護ステーション数	○	34 箇所	R5年	29 箇所	R3.4月	34 箇所	R5年度	○	医療整備課
166	在宅医療の推進	基盤	在宅看取り(ターミナルケア)実施診療所・病院数	○	615 箇所	R5年	615 箇所	R2年	925 箇所	R5年度	○	医療整備課
167	在宅医療の推進	過程	在宅患者訪問診療件数	○	960,752 件	R5年	743,423 件	R2年	930,094 件	R5年度	△	医療整備課
168	在宅医療の推進	過程	訪問看護ステーションの利用者数	○	39,395 人/月	R5年	27,781 人/月	R元.9	38,633 人/月	R4年度	△	医療整備課
169	在宅医療の推進	過程	在宅での看取り数	○	5,010 件	R5年	6,326 件	R2年	10,927 件	R5年度	○	医療整備課
170	在宅医療の推進	成果	介護が必要になっても自宅や地域で暮らし続けられると感じられる県民の割合	○	50.0 %	R5年	37.3 %	R2年	28.4 %	R5年	×	高齢者福祉課
171	外来医療提供体制確保	過程	「かかりつけ医」の定着度		63 %	R5年度	56.9 %	H28年度	64.1 %	R4年度	○	医療整備課
172	外来医療提供体制確保	基盤	救急安心電話相談事業の対応件数		30,000 件	R5年度	22,208 件	H30年度	38,645 件	R5	○	医療整備課
173	外来医療提供体制確保	基盤	在宅患者訪問診療実施診療所数・病院数	○	864 箇所	R5年	772 箇所	R2年	769 箇所	R5年度	×	医療整備課
174	外来医療提供体制確保	基盤	定期予防接種率(A類疾病)		96.5 %以上	R5年度	96.5 %	H28年度	— %	R5年度	—	疾病対策課
175	外来医療提供体制確保	基盤	定期予防接種率(B類疾病)		50.0 %以上	R5年度	46.1 %	H28年度	— %	R5年度	—	疾病対策課
176	外来医療提供体制確保	基盤	医療機器の共同利用を受け入れている医療機関数		増加	R5年度	130 施設	R元年度	147 施設	R5年度	○	医療整備課
177	外来医療提供体制確保	基盤	他医療機関の医療機器を共同利用している医療機関数		増加	R5年度	441 施設	R元年度	437 施設	R5年度	×	医療整備課
178	医師確保	基盤	医療施設従事医師数		13,146 人	R5年度	11,843 人	H28年度	13,097 人	R4年	△	医療整備課
179	医師確保	基盤	医療施設従事医師数(千葉)		2,637 人	R5年度	2,637 人	H28年度	2,939 人	R4年	○	医療整備課
180	医師確保	基盤	医療施設従事医師数(東葛南部)		3,216 人	R5年度	3,038 人	H28年度	3,363 人	R4年	○	医療整備課

【※指標の動向】○目標達成/△改善/⇒変化なし/×後退/－未判明

No.	分野	区分	指標	指標の 中間見 直し	目標		計画策定時 (中間見直し後)		計画終了時(R6.3末)の状況		指標の 動向※	担当課
					目標値	時点	計画策定時(中間見直し後)の実績値	時点	実績値	時点		
181	医師確保	基盤	医療施設従事医師数(東葛北部)		2,475 人	R5年度	2,363 人	H28年度	2,506 人	R4年	○	医療整備課
182	医師確保	基盤	医療施設従事医師数(印旛)		1,385 人	R5年度	1,255 人	H28年度	1,546 人	R4年	○	医療整備課
183	医師確保	基盤	医療施設従事医師数(香取海匠)		579 人	R5年度	529 人	H28年度	528 人	R4年	×	医療整備課
184	医師確保	基盤	医療施設従事医師数(山武長生夷隅)		592 人	R5年度	496 人	H28年度	542 人	R4年	△	医療整備課
185	医師確保	基盤	医療施設従事医師数(安房)		545 人	R5年度	545 人	H28年度	629 人	R4年	○	医療整備課
186	医師確保	基盤	医療施設従事医師数(君津)		597 人	R5年度	491 人	H28年度	518 人	R4年	△	医療整備課
187	医師確保	基盤	医療施設従事医師数(市原)		489 人	R5年度	489 人	H28年度	526 人	R4年	○	医療整備課
188	医師確保	基盤	地域A群で勤務する修学資金受給者数		27 人年	R2～5年度	3.5 人年	R元年度	34 人年	R5年度	○	医療整備課
189	医師確保	基盤	県内専門研修基幹施設における専攻医採用数		400 人	R5年度研修開始者	332 人	R元年度研修開始者	397 人	R5年度研修開始者	△	医療整備課
190	医師確保	基盤	客観的な労働時間管理方法により医師の労働時間を把握している病院数		全 病院	R5年度	103 病院	R元.10	251 病院	R5年度	△	医療整備課
191	医師確保	基盤	タスク・シフティング、タスク・シェアリングの促進(医師事務作業補助者体制加算の施設基準に適合しているものとして厚生局に届け出ている施設数)		増加	R5年度	108 施設	R元.9	116 施設	R5年度	○	医療整備課
192	医師確保	過程	「かかりつけ医」の定着度		63 %	R5年度	56.9 %	H28年度	63.9 %	R5年度	○	医療整備課
193	医師確保	基盤	小児救急電話相談事業		35,000 件	R5年度	31,312 件	H28年度	54,031 件	R5	○	医療整備課
194	医師確保	基盤	救急安心電話相談事業		30,000 件	R5年度	22,208 件	H30年度	38,645 件	R5	○	医療整備課
195	医師確保	基盤	分娩千件当たり医療施設従事医師数(産科・産婦人科)		増加	R5年度	10.0 人	H28年度	11.7 人	R4年	○	医療整備課
196	医師確保	基盤	15歳未満人口10万人当たり医療施設従事医師数(小児科)		増加	R5年度	85.8 人	H28年度	94.2 人	R4年	○	医療整備課
197	地域医療の機能分化と連携	—	「かかりつけ医」の定着度		63 %	R5年度	56.9 %	H28年度	63.9 %	R5年度	○	医療整備課
198	地域医療の機能分化と連携	—	「かかりつけ歯科医」の定着度		65 %	R5年度	62.2 %	H28年度	70.9 %	R5年度	○	医療整備課

【※指標の動向】○目標達成/△改善/⇒変化なし/×後退/－未判明

No.	分野	区分	指標	指標の 中間見 直し	目標		計画策定時 (中間見直し後)		計画終了時(R6.3末)の状況		指標の 動向※	担当課
					目標値	時点	計画策定時(中間見直し後)の実績値	時点	実績値	時点		
199	地域医療の機能分化と連携	—	「かかりつけ薬剤師・薬局」の定着度		63 %	R5年度	40.5 %	H28年度	49.6 %	R5年度	△	業務課
200	地域医療の機能分化と連携	—	医療機関の役割分担についての認知度		63 %	R5年度	45.9 %	H29年度	48.4 %	R5年度	△	医療整備課
201	地域医療の機能分化と連携	—	小児救急電話相談件数		35,000 件	R5年度	31,312 件	H28年度	54,031 件	R5	○	医療整備課
202	各種疾病対策の推進	—	結核罹患率(人口10万対)	○	10.0 以下	R5年	11.1	R元年	7.5	R5年	○	疾病対策課
203	各種疾病対策の推進	—	接触者健診受診率	○	98 %以上	R5年	93.1 %	R元年	97.7 %	R5年	△	疾病対策課
204	各種疾病対策の推進	—	結核病床保有病院(モデル病床を含む)の確保	○	9 医療圏	R5年	9 医療圏	R2年度	9 医療圏	R5年度	○	疾病対策課
205	各種疾病対策の推進	—	いきなりエイズ率		31.5 %	R5年	38.0 %	H28年	50.0 %	R5年	×	疾病対策課
206	各種疾病対策の推進	—	感染症外来協力医療機関の施設整備数		27 箇所	R5年度末	14 箇所	H28年度末	20 箇所	R5年度末	△	疾病対策課
207	各種疾病対策の推進	—	定期予防接種率(A類疾病)		96.5 %以上	R5年度	96.5 %	H28年度	— %	R5年度	—	疾病対策課
208	各種疾病対策の推進	—	定期予防接種率(B類疾病)		50.0 %以上	R5年度	46.1 %	H28年度	— %	R5年度	—	疾病対策課
209	各種疾病対策の推進	—	肝炎ウイルス検査件数(B型・C型)	○	20,000 件 (※備考欄)	R5年度 (※備考欄)	5,491 (※備考欄)	R元年度 (※備考欄)	5,970 件	R5年度	△	疾病対策課
210	各種疾病対策の推進	—	むし歯のない3歳児の割合		90 %以上	R5年度	84.0 %	H28年度	93.2 %	R5年度	○	健康づくり支援課
211	各種疾病対策の推進	—	12歳児(中1)の平均むし歯本数		0.6 本以下	R5年度	0.81 本	H28年度	0.49 本	R4年度	—	健康づくり支援課
212	各種疾病対策の推進	—	80歳以上で20歯以上自分の歯を有する者の割合		50 %以上	R5年度	34.3 %	H27年度	52.3 %	R5年度	○	健康づくり支援課
213	各種疾病対策の推進	—	進行した歯周炎を有する者の割合・40歳(40～49歳)		20 %以下	R5年度	45.0 %	H28年度	46.0 %	R5年度	×	健康づくり支援課

【※指標の動向】○目標達成/△改善/⇒変化なし/×後退/－未判明

No.	分野	区分	指標	指標の 中間見直し	目標		計画策定時 (中間見直し後)		計画終了時(R6.3末)の状況		指標の 動向※	担当課
					目標値	時点	計画策定時(中間見直し後)の実績値	時点	実績値	時点		
214	各種疾病対策の推進	—	進行した歯周炎を有する者の割合・50歳(50～59歳)		30 %以下	R5年度	48.9 %	H28年度	50.5 %	R5年度	×	健康づくり支援課
215	各種疾病対策の推進	—	進行した歯周炎を有する者の割合・60歳(60～69歳)		45 %以下	R5年度	53.5 %	H28年度	54.6 %	R5年度	×	健康づくり支援課
216	各種疾病対策の推進	—	3歳児でむし歯がない者の割合が80%以上である市町村の増加		54 市町村	R5年度	36 市町村	H28年度	54 市町村	R5年度	○	健康づくり支援課
217	各種疾病対策の推進	—	12歳児(中1)の一人平均むし歯数が1.0歯未満である市町村の増加		54 市町村	R5年度	35 市町村	H28年度	52 市町村	R4年度	—	健康づくり支援課
218	各種疾病対策の推進	—	高次脳機能障害支援普及事業支援拠点機関		4 箇所	R5年度	3 箇所	H29年度	4 箇所	令和5年度	○	障害者福祉推進課
219	各種疾病対策の推進	—	地域リハビリテーション広域支援センターの支援機能を補完する指定機関数		200 箇所	R5年度	—	H28年度	178 箇所	R6.3.31	△	健康づくり支援課
220	各種疾病対策の推進	—	地域リハビリテーション広域支援センターと連携している行政機関数(市町村)		40 市町村	R5年度	13 市町村	H27年度	38 市町村	R5年度	△	健康づくり支援課
221	各種疾病対策の推進	—	地域リハビリテーション広域支援センターと連携している行政機関数(地域包括支援センター)		150 機関	R5年度	41 機関	H27年度	74 機関	R5年度	△	健康づくり支援課
222	各種疾病対策の推進	過程	介護予防に資する住民運営による通いの場への高齢者の参加率	○	6 %	R5年度	3 %	R元年度	3.5 %	R4年度	△	高齢者福祉課
223	各種疾病対策の推進	過程	低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の増加の抑制		22.0 %	R4年度	15.1 %	H27年度	15.1 %	H27年度	—	健康づくり支援課
224	各種疾病対策の推進	過程	足腰に痛みのある高齢者の割合の減少(千人当たり・男性)		177 人	R4年度	211 人	H28年	— 人	R元年度	—	健康づくり支援課
225	各種疾病対策の推進	過程	足腰に痛みのある高齢者の割合の減少(千人当たり・女性)		258 人	R4年度	269 人	H28年	— 人	R元年度	—	健康づくり支援課
226	各種疾病対策の推進	過程	ロコモティブシンドローム(運動器症候群)を認知している県民の割合の増加		80.0 %	R4年度	41.4 %	H27年度	43.7 %	R5年度	△	健康づくり支援課

【※指標の動向】○目標達成/△改善/⇒変化なし/×後退/－未判明

No.	分野	区分	指標	指標の 中間見直し	目標		計画策定時 (中間見直し後)		計画終了時(R6.3末)の状況		指標の 動向※	担当課
					目標値	時点	計画策定時(中間見直し後)の実績値	時点	実績値	時点		
227	各種疾病対策の推進	成果	高齢者(60歳以上)の社会参加の促進(就業または何らかの地域活動をしている高齢者の割合の増加・男性)	○	80.0 %	R5年度	70.7 %	R元年度	64.5 %	R5年度	×	健康づくり支援課
228	各種疾病対策の推進	成果	高齢者(60歳以上)の社会参加の促進(就業または何らかの地域活動をしている高齢者の割合の増加・女性)	○	80.0 %	R5年度	64.3 %	R元年度	60.5 %	R5年度	×	健康づくり支援課
229	人材の養成確保	—	薬局・医療施設従事薬剤師数(人口10万対)		全国平均と同水準	R4年	176.2 人	H28年	195.6 人	R4年度	△	薬務課
230	人材の養成確保	—	看護師等養成所卒業生の県内就業率		68.8 %	R6.3卒業生	67.3 %	H29.3卒業生	62.8 %	R6.3	×	医療整備課
231	人材の養成確保	—	看護職員の離職率		低下を目指します	R5年度	11.7 %	H27年度	13.6 %	R4年度	×	医療整備課
232	総合的な健康づくりの推進	—	健康寿命の延伸(日常生活に制限のない期間の平均の延伸・男性)		平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加	R4年	72.37 歳	H28年	72.61 歳	R元年度	△	健康づくり支援課
233	総合的な健康づくりの推進	—	健康寿命の延伸(日常生活に制限のない期間の平均の延伸・女性)		平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加	R4年	75.17 歳	H28年	75.71 歳	R元年度	○	健康づくり支援課
234	総合的な健康づくりの推進	—	健康格差の縮小(日常生活に制限のない期間の平均の市町村格差の縮小・男性)		市町村格差の縮小	R4年	2.25 年	H25年	3.00 年	R元年度	×	健康づくり支援課
235	総合的な健康づくりの推進	—	健康格差の縮小(日常生活に制限のない期間の平均の市町村格差の縮小・女性)		市町村格差の縮小	R4年	3.11 年	H25年	2.40 年	R元年度	○	健康づくり支援課
236	保健・医療・福祉の連携確保	—	1歳6か月児健診未受診者の状況把握	○	100 %	R5年度	90.9 %	R元年度	95.5 %	R5	△	児童家庭課

【※指標の動向】○目標達成/△改善/⇒変化なし/×後退/－未判明

No.	分野	区分	指標	指標の 中間見直し	目標		計画策定時 (中間見直し後)		計画終了時(R6.3末)の状況		指標の 動向※	担当課
					目標値	時点	計画策定時(中間見直し後)の実績値	時点	実績値	時点		
237	保健・医療・福祉の連携確保	—	3歳児健診未受診者の状況把握	○	100 %	R5年度	87 %	R元年度	88.5 %	R5	△	児童家庭課
238	保健・医療・福祉の連携確保	—	要保護児童対策地域協議会設置市町村数		全市町村	R5年度	53 市町村	H29.4	54 市町村	R6.4月	○	児童家庭課
239	保健・医療・福祉の連携確保	—	地域包括支援センター職員等に係る研修の実施(新任者研修、現任者研修)	○	320 人/年	R5年度	358 人/年	R2年度	346 人/年	R5年度	○	高齢者福祉課
240	保健・医療・福祉の連携確保	—	地域保健関係者に対する研修会の参加者数(衛生研究所開催分)		720 人/年	R5年度	528 人/年	H27年度	562 人/年	R5	△	健康福祉政策課
241	保健・医療・福祉の連携確保	—	県民等に対する公開講座等の開催		8 回/年	R5年度	1 回/年	H27年度	4 回	R5	△	健康福祉政策課
242	安全と生活を守る環境づくり	—	健康危機対策研修修了者数		6,000 人(累計)	R5年度	3,395 人(累計)	H29.12	19,895 人(累計)	令和5年度	○	健康福祉政策課
243	安全と生活を守る環境づくり	—	院内感染地域支援ネットワークの活用の向上(年間相談件数)		25 件	R5年度	15 件	H28年度	2 件	R5年度	×	医療整備課
244	安全と生活を守る環境づくり	—	薬事監視実施率(製造業等)		増加	R5年度	21.1 %	H28年度	4.8 %	R5年度	×	薬務課
245	安全と生活を守る環境づくり	—	薬事監視実施率(薬局等)		増加	R5年度	42.0 %	H28年度	33.5 %	R5年度	×	薬務課
246	安全と生活を守る環境づくり	—	後発医薬品割合(数量ベース)	○	80 %	R5年度	82.5 %	R2年度	85.8 %	R5年度	○	薬務課
247	安全と生活を守る環境づくり	—	街頭啓発活動実施回数		増加	R5年度	125 回	H28年度	170 回	R5年度	○	薬務課
248	安全と生活を守る環境づくり	—	麻薬取扱施設立入検査実施回数		1,000 施設	R5年度	910 施設	H28年度	765 施設	R5年度	×	薬務課
249	安全と生活を守る環境づくり	—	献血計画における目標達成率		100 %	R5年度	94.5 %	H28年度	104.2 %	R5年度	○	薬務課

【※指標の動向】○目標達成/△改善/⇒変化なし/×後退/－未判明

No.	分野	区分	指標	指標の 中間見 直し	目標		計画策定時 (中間見直し後)		計画終了時(R6.3末)の状況		指標の 動向※	担当課
					目標値	時点	計画策定時(中間見直し 後)の実績値	時点	実績値	時点		
250	安全と生活を守る環境づくり	—	毒物劇物監視実施率		45 %	R5年度	42.5 %	H28年度	45.4 %	R5年度	○	業務課
251	安全と生活を守る環境づくり	—	食中毒罹患率(10万対罹患率)		8.5	R5年度	8.9	H26～28年度の平均罹患率	4.2	令和3～令和5年度の平均罹患率	○	衛生指導課
252	安全と生活を守る環境づくり	—	食品検査件数	○	2,700 件/年	R5年度	1,167 件/年	R2年度	2,498 件/年	令和5年度	△	衛生指導課
253	安全と生活を守る環境づくり	—	専用水道及び小規模専用水道施設の立入検査実施率(※町村に限る)		100 %	R5年度	98.8 %	H28年度	51.2 %	R5年度	×	業務課
254	安全と生活を守る環境づくり	—	特定建築物、旅館、公衆浴場、プールの立入指導率		85 %	R5年度	80.7 %	H28年度	45.4 %	令和5年度	×	衛生指導課